

北谷地区

高城地区



みんなでつくる!

わくわくお出かけ交通プロジェクト

第2回ワークショップ
令和8年9月12日(土) 10:00~12:00

10:00



12:00

- ワークショップ開会
- はじめに（挨拶・趣旨説明など）
- 第1回ワークショップのふりかえり
- 新しい移動サービス「おでかけ共助交通」について
- グループワーク
 - － ① “おでかけ共助交通”を使ってもらうための工夫
 - － ② 使ってもらうための工夫を実現するために必要なこと(もの)
- まとめ・共有
- アンケート調査票への記入
- ワークショップ終了

第1回住民ワークショップ の振り返り

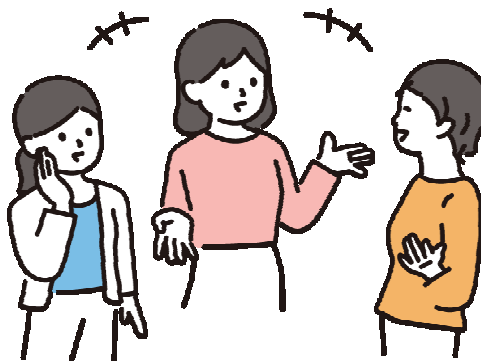


「北谷・高城の好きなところ」



自然・風景

- 自然豊か
- んのこ谷の人情・風景・歴史
- 遠くに見える大山
- 沢谷の川の桜
- 久米小学校水辺の公園
- 橋から大山を望む景色



人間関係・コミュニティ

- 人情が厚い方が多い
- どこに住んでいても友だち
- 程よい距離感
- 住みなれた場所・人とのつながり
- なにも無いけど、あきらめていない人がいること



地域活動・営み

- 地区事業が結構活発
- 地域での暮らし
- 自分で決めた散歩コース、昼前 or 夕方、村の人
- 高齢者の集う所

「移動で困っていること」



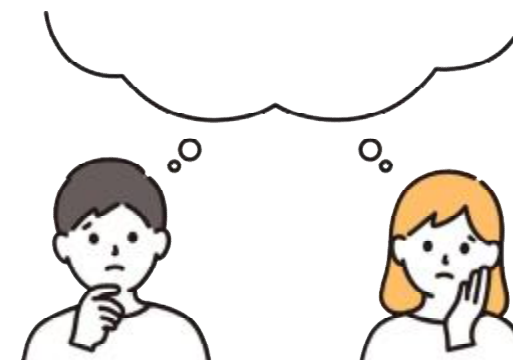
公共交通の利便性

- バス停まで遠い
- 自宅近くまで迎えに来てほしい
- 時間の合うバスがなかった
- タクシー代が高い
- 車がない人は買い物や通院が不便
- 乗り継ぎが大変



運転・免許返納後の不安

- 年を取ったので運転して事故を起こさないか心配
- 高齢化への不安
- 免許返納後の移動手段がない
- 車に乗れなくなったら…心配



その他

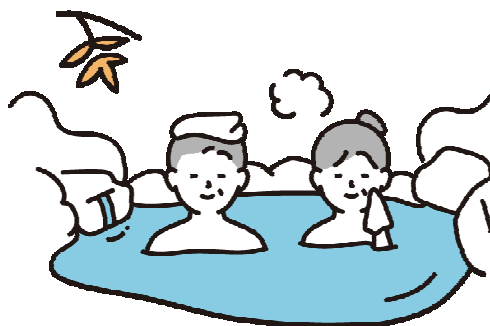
- 徒歩や自転車での移動をしようとしても歩道がなく危険
- 仕事の関係で、高齢になった親の送迎ができない
- 子育て世帯には不便(通学)
- 豪雪で交通に支障がでやすい

「おでかけ」のアイデア



買い物・食事

- 買い物ツアー
- 手作り食事の場
- 小さなマーケット
- 森林レストラン



観光・体験

- 温泉めぐり
- 農業体験教室
- ジビエ料理
- つり堀
- グランドゴルフ場
- 森林公園、ウォーク公園
- 観光地めぐり



交流・イベント

- 女子会
- 季節の伝統行事
- 高城まつり
- 地区サロン
- 懇親会

公共交通のいま

- 路線バス利用者の減少
- ドライバー不足・高齢化
- 行政負担額(コスト)増加



このままでは5年後、10年後の
移動手段はなくなってしまうかも
しれません



なぜ「新しい移動サービス」が必要か

7

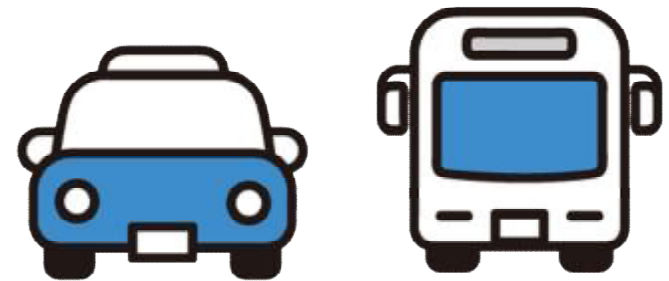


今日のワークショップは

- 新しい移動サービス「おでかけ共助交通(乗合タクシー)」の運行計画案を共有します
- 「おでかけ共助交通」を使ってもらうための工夫やアイデアを考えます
- 使ってもらうための工夫やアイデアについて、実現するために必要なもの、自分たちでできそうなことを考えます



新しい移動サービス 「おでかけ共助交通」について (実証運行案)



今年度の実証運行体制について

10

- ・ 北谷・高城地区の皆さまにドライバーとして運行に携わっていただき、交通事業者などと連携した実証運行を行います

交通事業者



北谷・高城地区



おでかけ共助交通(乗合タクシー)ってどんなもの？

11

そこそこ

便利な乗合タクシー



“そこそこ便利”
なサービス

タクシーより不便、バスより便利なサービス

- 予約に応じて柔軟に運行するため、バスのような時刻表・路線図はありません
- 皆様のご自宅まで運行が可能です
- 他の利用者と乗り合うため、出発・到着時刻が少しずれる可能性があります

運賃は
高い？安い？

「便利さ」と「運賃」のバランス

- 運行を続けていくためにはある程度の運賃収入が必要です
- タクシーよりやや安価、バスよりやや高額な運賃設定が基本となります

「移動で困っていること」



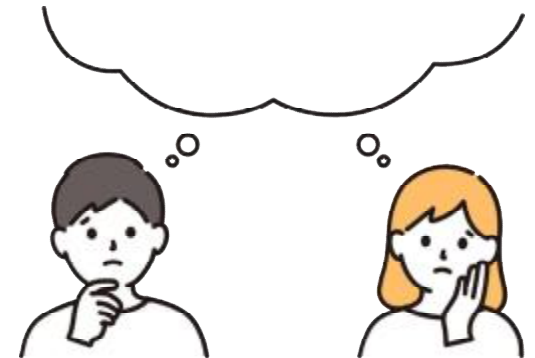
公共交通の利便性

- ・ バス停まで遠い
- ・ 自宅近くまで迎えに来てほしい
- ・ 時間の合うバスがなかった
- ・ タクシー代が高い
- ・ 車がない人は買い物や通院が不便
- ・ 乗り継ぎが大変



運転・免許返納後の不安

- ・ 年を取ったので運転して事故を起こさないか心配
- ・ 高齢化への不安
- ・ 免許返納後の移動手段がない
- ・ 車に乗れなくなったら…心配



その他

- ・ 徒歩や自転車での移動をしようとしても歩道がなく危険
- ・ 仕事の関係で、高齢になった親の送迎ができない
- ・ 子育て世帯には不便(通学)
- ・ 豪雪で交通に支障がでやすい

皆さんの声が活かされています！

13

これまでいただいたご意見が、運行案に反映されています

「バス停まで遠い」「歩道が危険」
「自宅近くまで来てほしい」



バス停間ではなく
ご自宅から目的地まで運行します

「車がない人は買い物や通院が不便」
「乗り継ぎが大変」



目的地を地区内と西倉吉周辺の
公民館やスーパーなどで設定します

「予約や乗り方が不安」



電話予約、スマホ予約などを導入
乗り方教室を実施します

“おでかけ共助交通”について

14

運行期間	令和9年1月上旬～2月上旬
運行区域	高城地区および西倉吉周辺
乗降場所	自宅 ⇄ 運行区域内の目的地(あらかじめ決めた目的地)
運行日／時間	毎日運行 ／ 9:20～16:40
運行方法	おおよその時刻・方向を決めた目安ダイヤに沿って運行 ■自宅からの出発便 1日4便 ■自宅への帰宅便 1日4便 ※住民ドライバーを中心に運行(交通事業者とも連携)
運賃	1乗車500円
予約方法	電話予約 または スマホ予約 (利用の1時間前までに予約) ※関金乗合タクシー受付(関金庁舎)で電話予約を受付

10

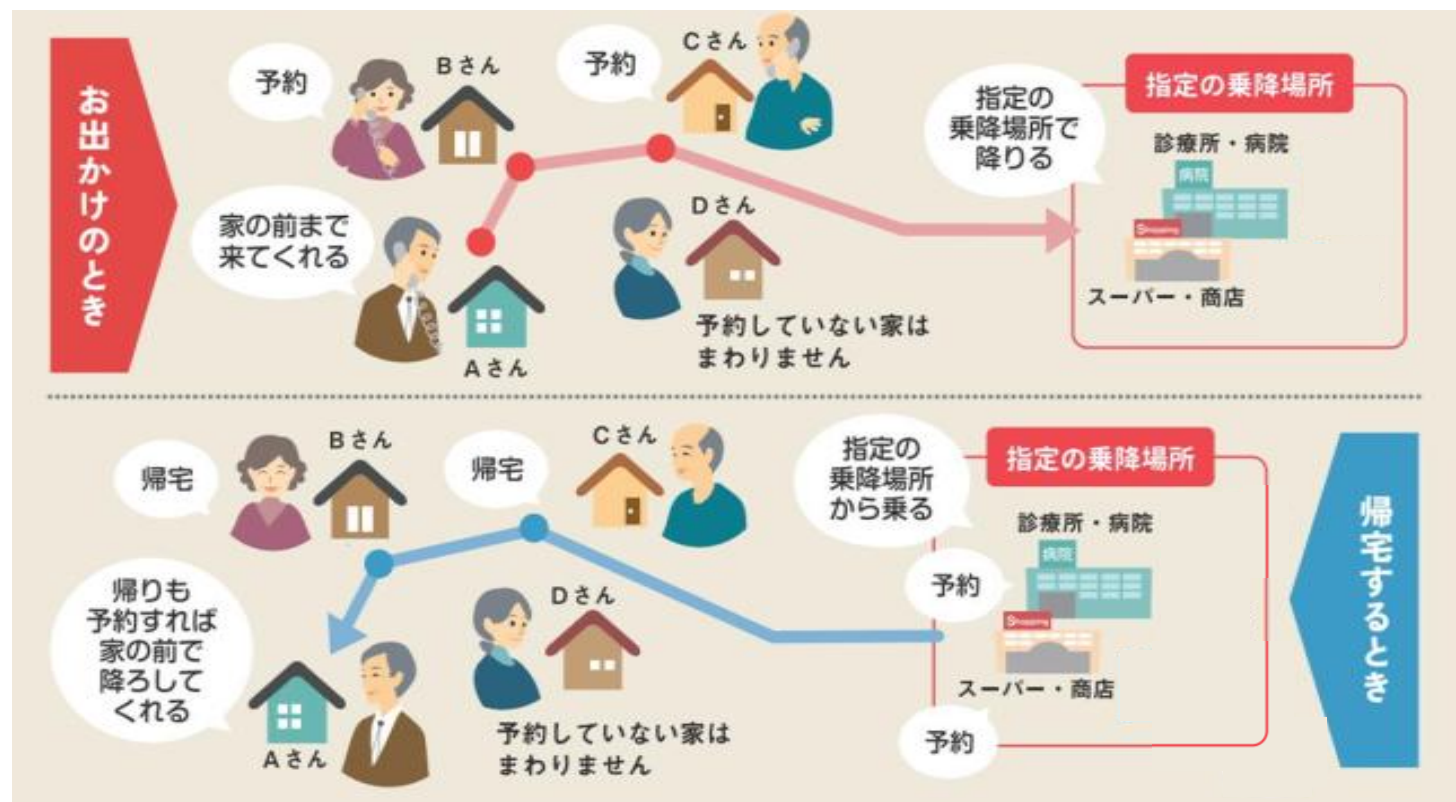
“おでかけ共助交通”について

15

- 自宅から決められた目的地まで利用できます。
- 予約がないと、運行しません。利用するためには事前の利用者登録・予約が必要です。
- ほかの方と乗り合わせるので、出発・到着時間が前後することがあります。

	自宅発	目的地着
行き①	9:20頃	10:00頃
行き②	11:00頃	11:40頃
行き③	13:50頃	14:20頃
行き④	15:20頃	15:50頃

	目的地発	自宅着
帰り①	10:20頃	10:50頃
帰り②	12:00頃	12:30頃
帰り③	14:40頃	15:10頃
帰り④	16:10頃	16:40頃



“おでかけ共助交通”について

16

乗降地点(目的地)案

【高城地区内】

コミュニティセンター、ふれあいセンター、郵便局

【西倉吉周辺内】

スーパー、薬局、病院



“おでかけ共助交通”について

17

利用イメージ



事前に利用者登録を行い、
利用するときは電話や
スマホ用アプリから乗車予約
をします。



自宅近くまで車両がお迎え
に来ます。



自宅から、西倉吉まで運行
(地区内の移動もできます)
倉吉市駅方面へ行きたい場合、
路線バスに乗り換えます。

実証運行の運営・準備体制

(仮)高城地区実証運行準備会

高城地区自治公民館協議会

NPOたかしろ

高城地区社会福祉協議会

高城地区民生児童委員協議会

高城コミュニティセンター

- ・ 住民ドライバーの募集
- ・ 住民ドライバーによる運行
- ・ ドライバーのシフト調整、運行依頼

連携

北谷地区関係団体

- ・ 住民ドライバーの募集など

ドライバーの遠隔点呼
運行管理



関金乗合タクシー

- ・ 乗合タクシーの予約受付
- ・ 運行管理(ドライバー点呼等)
- ・ 住民ドライバーのシフト調整

支援

倉吉市



- ・ 運行に関する助言
- ・ 運行準備、経費の補助

不足するドライバーの補完

交通事業者



- ・ 住民ドライバーによる運行が難しい場合などのサポート(ドライバー・車両の補完)

質疑応答

“おでかけ共助交通”を
使いやすくする・実現するために
必要なものを考えましょう



地域の交通について考える



その前に・・

雜談

議論

對話

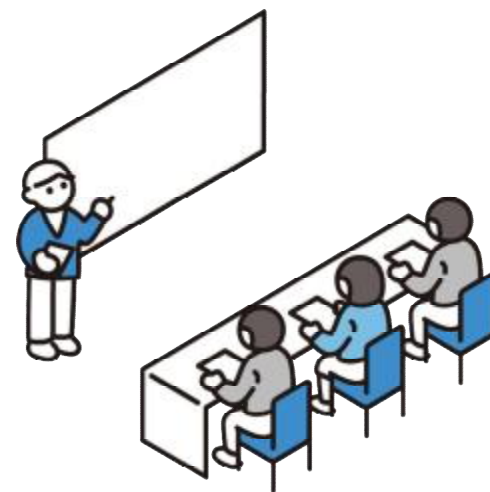
やくそくごと

1. **どんな意見也大歓迎！** 小さなこと、当たり前のこと、なんでもOK
思いついたらどんどん言おう！
2. **人の話は最後まで聞く** 否定せずに受け入れる
3. **相乗り大歓迎** 「私もそう思う」と思ったらどんどん相乗り
4. **実体験を大切に** 「こんなことがあった」はとても大切
5. **楽しく話し合う** リラックスして自由に

“おでかけ共助交通”を 地域の人に 使ってもらうための工夫を考えよう

- ✓ どんな場面で“おでかけ共助交通”を使いたいと思いますか？
- ✓ 実際に使うとしたら、不安に思うことや困りそうなことはありますか？
- ✓ いろんな人に知ってもらうには、どうやってPRすればいいのでしょうか？
- ✓ 移動と一緒にどんなサービスがあれば嬉しいですか？
- ✓ その他、「使ってみたい！」と思えるアイデアがあれば教えてください！

他地区での取組事例



住民団体が地区内の乗合タクシーを運行

<倉吉市関金地区 基礎データ>
人口2,834人、高齢化率44.1%

※令和8年3月時点



- 地域で立ち上げた住民団体(関金地区共助交通運営協議会)が運行主体となり、地域の住民ドライバーによって乗合タクシーを運行
- 関金庁舎を路線バスと乗合タクシーの乗り継ぎ拠点として活用(乗合タクシーは関金地区内のみを運行)



▲コミセンだよりを活用し、定期的に乗合タクシーを周知

おでかけ促進×定額乗り放題乗合タクシー

<大田市井田地区 基礎データ>

人口498人、高齢化率57% ※令和4年度住民基本台帳

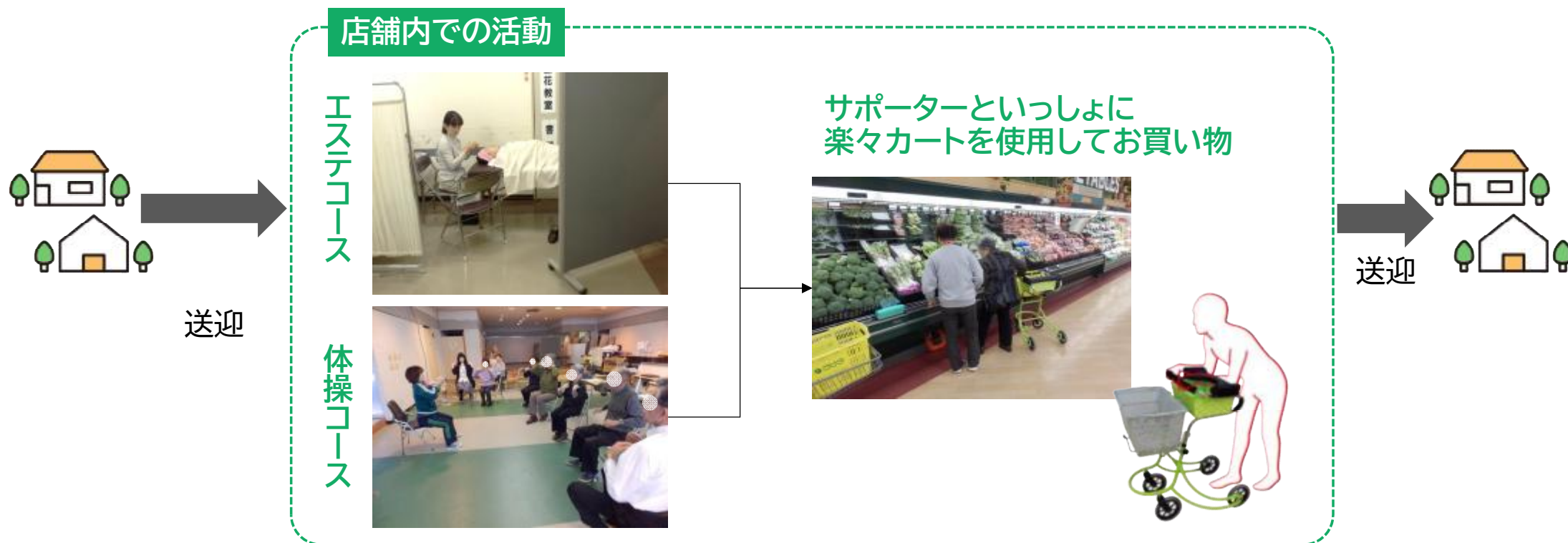


- 住民が主体となり、地域の移動手段確保と「地域の足を自分たちが守る」ための地域経済活動や住民交流を促進する取組を推進
- 移動サービスの提供とあわせて、「おでかけしたくなる」目的地づくりを実施

▼地域での小さなビジネスづくり、地域食堂の開催など



- 高齢者を対象の心と体の健康増進を狙った「**ショッピングリハビリツアー**」
- 店舗の空きスペースを活用し、参加者は「体操コース」と「エステコース」に分かれて体験⇒その後、楽々カートを使用してショッピングを楽しむ
- 買い物支援、体操支援を行う**サポーターも高齢者が担い、アクティブシニアの健康増進にも。**



使ってもらうための工夫・アイデア を実現するために 必要なこと(もの)を考えよう

- ✓ 実現するには、何が必要でしょうか？
- ✓ みなさんそれぞれの立場でできそうな協力にはどんなことがあるでしょうか？
- ✓ 地域内外問わず、こんな協力があったらいいなと思うことはありますか？
(自治会やお店、施設などの協力)
- ✓ その他、実現に向けたアイデアがあれば教えてください！

まとめ（共有しよう）

次回のワークショップでは実証運行への関わり方について、
より具体的に考えます



みなさんの声が地域の未来を創ります



- 今日の話を家族や近所の方と共有してください
- いっしょに考える仲間を増やしましょう ✨



新たな意見やアイデア
周囲に共有した中で出てきた意見など
随時 事務局へお寄せください

事務局 お問い合わせ先

電話: 0858-22-8161

FAX: 0858-22-8144

電子メール: kotsukikaku@city.kurayoshi.lg.jp

倉吉市 総務部 企画課【担当:片岡・有長】



アンケート調査へのご回答を
お願いいたします。



本日はありがとうございました